

海・歴史・暮らしの NEWS

— エリアブランディング構想の記録 —

Vol **1**

小田原市では、御幸の浜・かまぼこ通り周辺エリアで、地域の皆様の声をもとにまちの将来像を作る「エリアブランディング構想策定事業」を進めています。構想策定までのプロセスをかわら版や市のホームページでお知らせします。

エリアブランディング構想とは？

エリアブランディング構想は多様なまちの資源を生かして暮らしや観光などの魅力を高めていくものです。そこで、本事業では地域の皆様をはじめ、多くの関係者と相談しながら検討していき、「研究会」を中心に構想を取りまとめていきます。



研究会について

研究会は地域住民、商業関係者などの多様な関係者で構成する組織です。構想の策定主体として、アンケート結果などをもとに意見交換を重ねながら、事業対象エリアの構想（将来像）を作っていきます。

構想策定スケジュールについて

	令和 6 年度	令和 7 年度
エリアブランディング構想	現状や課題、ニーズの把握 データ等、住民意識、来訪者ニーズなど	課題・将来像の検討 構想案の作成 全体構想、イメージパース、実現プロセスなど
まちづくり方針の決定に向けた議論	ヒアリングの実施 事業概要説明、意向把握	ヒアリングの実施 将来像、ゾーンごとの取組など
住民や多様な関係者への周知や意見交換	住民アンケート調査 ● ワークショップ・フォーラム ● 住民のみならず参加を呼びかけ意見交換等を行います	アンケート結果をもとにした意見交換 ● アンケート結果の報告 ● 周知・情報発信 ● かわら版、ホームページなど

エリアブランディングに関する情報を更新していきます！

今後、アンケート結果の報告や地域のまちづくりについての意見交換会を実施する予定です。ぜひご参加ください。

その他情報はこちらから



小田原市エリアブランディング構想

※回数は想定であり、変更することがあります